

写真家・宮本隆司による初の人物写真集。
2018年3月に永眠した「首くくり栲象」の、
庭劇場での姿を追う渾身の一撃。

Kubikukuri Takuzou

首くくり栲象

Ryuji Miyamoto

宮本隆司

□ 出版記念展覧会

2019年3月18日[月]～3月31日[日] 11:00～19:00

会場 | BankART SILK

□ 出版記念イベント 3月31日[日]

15:00～トーク / 17:00～映画上映 / 18:00～たくぞう栲象さんの会

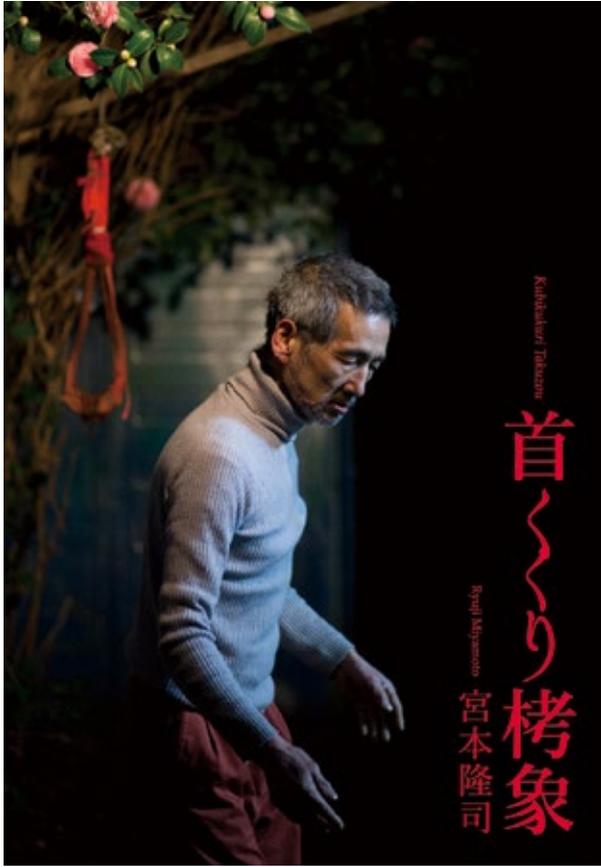
『宮本隆司：首くくり^{たくぞう}栲象』

定価：2,200円＋税

B5版108p ハードカバー / 2018年12月7日初版発行

著者：宮本隆司 / テキスト：長井和博

ISBN 978-4-902736-45-8 C0072 ¥2200E 発行：BankART1929



建築解体現場を撮影した「建築の黙示録」（1986年）、香港の高層スラムを撮った「九龍城砦」（1988年）など建築、都市の変容、崩壊と再生の光景を独自の視点で撮影してきた写真家・宮本隆司による初の人物写真集。2018年3月に永眠した「首くくり栲象」の、庭劇場での姿を追う渾身の一撃。

宮本隆司 | みやもと りゅうじ

1947年、東京生まれ。多摩美術大学デザイン科卒業後、建築雑誌編集部を経て写真家として独立。第14回木村伊兵衛写真賞（1989年）、第6回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展金獅子賞（1996年）、第55回芸術選奨文部科学大臣賞受賞（2005年）。主な写真集に、「建築の黙示録」（平凡社／1988）、「新・建築の黙示録」（平凡社／2003）、「九龍城砦」（ペヨトル工房／1988、平凡社／1997、彩流社／2017）、「Angkor」（トレヴィル／1994）、「KOBE 1995 After the Earthquake」（建築・都市ワークショップ／1995）、「RYUJI MIYAMOTO」（Steidl / 1999）、「CARDBOARD HOUSES」（BEARLIN／2003）、など多数。

首くくり栲象 | くびくくりたくぞう

1947年12月26日、群馬県安中市生まれ。18歳で上京し、路上やギャラリーでのパフォーマンスやアクションを開始。美術家の風倉匠や松澤宥、高松次郎らの薫陶を受ける。1970年頃より首吊りのパフォーマンスをはじめ、50歳をむかえた頃より20年以上にわたり、毎日のように自宅の庭である「庭劇場」で首を吊り続けてきた。余越保子監督『Hangman Takuzo』（2010）、小笠原隆夫監督『首くくり栲象・方法序説』（2011）、堀江実監督『首くくり栲象の庭』（2016）、木村文洋監督『息衝く』（2017）、山下敦弘監督『ハード・コア』（2018）などの映画に出演。主な舞台は、大野一雄フェスティバル2004をはじめとした黒沢美香との共演や、安藤朋子と共演したARICA「蝶の夢」（2009、演出／藤田康城）など。2018年3月31日午後、肺がんのため70歳で永眠。

□ 出版記念展覧会

2019年3月18日 [月]～3月31日 [日] 11:00～19:00

会場 | BankART SILK 入場無料

□ 出版記念イベント

3月31日 [日] 15:00～20:00

会場 | BankART SILK 参加費 | 3,500円 (写真集付き)

【トーク】15:00～16:30

長井和博 (演劇評論家)

藤田康城 (ARICA/ 演出家)

宮本隆司 (写真家)

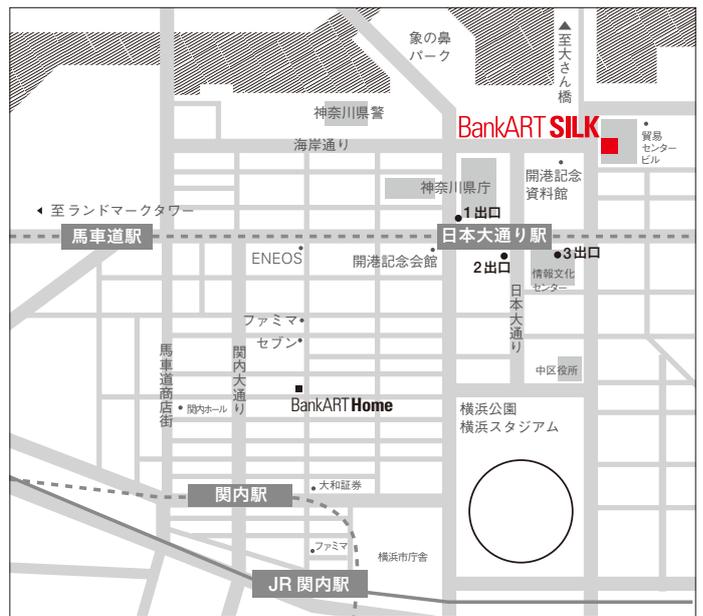
【映画上映】17:00～18:00

「Hangman Takuzo」

監督：余越保子 / 2010年 / 46分

【パーティ】18:00～20:00

「^{たくぞう}栲象さんの会」



お問い合わせ | BankART 1929 office

TEL: 045-663-2812 FAX: 045-663-2813 info@bankart1929.com

アクセス | BankART SILK (〒231-0023 横浜市中区山下町1 シルクセンター内1F)

みなとみらい線「日本大通り駅」徒歩3分